

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科用咬合器 JMDN：10201000

歯科用咬合器 P S 1

【形状・構造及び原理等】

本品は、患者特有の咀嚼中の顎の回転、スライド及び口を閉じる動きをシミュレートするために、特別な幾何学的形状で設計された医療機器である。

（外観）



サイズ（高さ × 幅 × 奥行）：20.2 × 17.8 × 20.4 cm
重量：2.8 kg

【付属品】

1. プレーンポジショナー

- （1）プレーンファインダーにより得られたゼロ平面により、バイトトレイ、咬合登録用材を用いて患者の咬合角に設定された石膏模型を、咬合器 P S 1 内の適切な位置に配置するために使用する。
- （2）サイズ（高さ × 幅 × 奥行）：6.0 × 10.5 × 8.9 cm
- （3）重量：0.5 kg

2. 結合部部品

- （1）ベネット角インサート（右 × 3、左 × 3）
：咬合器 P S 1 上のベネット移動（側方移動）を制御する。
- （2）顎路インサート（右 × 3、左 × 3）
：咬合器 P S 1 の前方移動及び後方移動を制御する。

付属品は、単品にての販売が可能。

【併用部品（別途販売品）】

1. ジョウボポジショナー

- ：CAD/CAM 装置と連携して使用する場合に使用する。
- （1）ジョウボポジショナー上に CAD/CAM 装置により、患者の石膏模型患者の咬合面及び咬合角を削り出す。
 - （2）この上に石膏模型を設置し、咬合器 P S 1 の中に配置する。

2. 結合部部品

- （1）上方・後方移動インサート（右 × 3、左 × 3）
：咬合器 P S 1 上の上方移動及び後方移動を制御する。
- （2）下方・後方移動インサート（右 × 3、左 × 3）
：咬合器 P S 1 上の下方移動及び後方移動を制御する。

3. 前部ガイドプレート

：中心から前方に出た下顎の位置案内、及び、外側偏位の犬歯の案内を表す。

- （1）50° 外側偏位犬歯ガイド及び 60° 下顎前方位置ガイド

- （2）40° 外側偏位犬歯ガイド及び 55° 下顎前方位置ガイド

- （3）30° 外側偏位犬歯ガイド及び 40° 下顎前方位置ガイド

4. カスタム前部ガイドテーブル

：前方移動前部ガイド及び側方移動犬歯ガイドを正確に表すために使用する。

【使用目的又は効果】

補綴物の作製

【使用方法等】

1. 本品の矢状顎路傾斜度、平衡側側方顎路角、作業側側方顎路角を（フェイスハンター及び）プレーンファインダーによって得られた値に設定する。
2. プレーンファインダーを使用して、バイトトレイ及び咬合登録用材にて患者の咬合平面及び傾斜角度を写し取る。
3. 石膏模型に、骨格の正中線と咀嚼中心のマークを付ける。
4. バイトトレイ上の咬合登録用材に石膏模型をはめ込む。（これにより **Natural Head Position** における咬合平面及びその傾きが、石膏モデルにセットされる。）
5. バイトトレイを咬合登録用材から外す。
6. 上顎石膏模型のついたまま咬合登録用材を、透明プレート上に置く。
7. この際、石膏模型につけた骨格の正中線及び咀嚼中心を、透明プレート上の座標に、揃える。
8. シリコンパテを使用して、この位置を固定する。（プレーンポジショナーでの上顎の位置が決定された。）
9. プレーンポジショナーを厳密に水平に揃え、透明プレートを、上顎モデルを咬合登録用材、シリコン、パテ、及び透明プレートと一緒に、プレーンポジショナーの適切なマウント上に置く。
10. プレーンポジショナーを、咬合器の適切なマウントにおく。
11. 上顎の型を、石膏を使用して咬合器の上側アームに設けられている場所に固定する。

【使用上の注意】

本品は、【使用目的又は効果】に記載の使用目的以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

室温で乾燥した場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：トーシンデンタル株式会社
住 所：神奈川県川崎市幸区北加瀬 2 - 5 - 12
電 話 番 号：044 - 201 - 6171
*製造業者：Zirkonzahn srl
製 造 国 名：イタリア